

2017年3月29日発表

報道関係者各位

株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

JPRS が『JP ドメイン名レジストリレポート 2016』を公開

- JP ドメイン名登録数が 145 万件超、大規模災害時の インターネット継続利用に関する共同研究の実施など -

株式会社日本レジストリサービス（以下 JPRS、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 東田幸樹）は、本日、JP ドメイン名の登録管理業務に関する 2016 年の年次報告書、『JP ドメイン名レジストリレポート 2016』を公開しました。

本レポートは、インターネット社会の基盤を支える高い公益性と競争力が必要とされるドメイン名の登録管理業務について、JP ドメイン名のレジストリ（登録管理組織）である JPRS が、その活動内容を広く一般に公開することがインターネットの一層の健全な発展に資することになるとの考えに基づき、2004 年より毎年公開しているものです。

JPRS は 2016 年も、JP ドメイン名の登録管理サービスを支える「信頼性」「安定性」「利便性」「経済性」の四つの柱のバランスを適切に保ちながら、それぞれをより高度なものにすることに努め、さまざまな取り組みを行いました。

・利用しやすいサービスへの取り組み

JP ドメイン名全体の累計登録数は、2017 年 1 月 1 日付で 145 万件を超えており、さまざまな場面で活用されています。2016 年は、より利用しやすい JP ドメイン名サービスを提供するため、属性型 JP ドメイン名の登録対象組織の拡充などを行いました。また、更なるドメイン名へのニーズに対応すべく、ドメイン名の安全性や信頼性を向上させる新たなサービスについての検討・開発を進め、JPRS サーバー証明書発行サービスを開始しました。

・JP ドメイン名のレジストリの知見を活かした取り組み

国内外のイベントや会合においてドメイン名や DNS に関連する情報発信、理解促進のための活動を実施しました。新 gTLD 導入に際して懸念された名前衝突問題に関する ICANN の最終報告書の日本語解説を作成・公開した他、JPRS の技術者が共著者となった RFC が発行されるなど、インターネットにかかわるさまざまなコミュニティとの連携を継続し、積極的な貢献を行いました。

・インターネット教育支援に関する取り組み

教育現場におけるインターネット関連教育の必要性が高まる中、インターネットの仕組みについて学べる小冊子を全国の教育機関へ無償配布する活動を 7 年連続で実施し、累計 20 万冊以上を配布しました。また、中学・高校生による Web 作品制作コンテストにおいてドメイン名の無償提供を行った他、高校生のキャリア教育を目的とした企業訪問学習にも協力しました。

・インターネット基盤への信頼や安定に関する取り組み

2011 年に発生した東日本大震災以降、改めてインターネット基盤への信頼や安定が求められています。JPRS では、罹災時におけるサービス継続性の確保と運営基盤の強化のため、関西に設置した業務拠点及びレジストリシステムの完全二重化のためのディザスタリーカバリサイトを活用したサービス復旧体制の強化を進め、手順書の整備や実践的な訓練を行いました。また、研究・開発を主な目的とする新 gTLD「.jprs」を活用し、大規模災害時のインターネット継続利用に関して、電力系通信事業者 8 社との共同研究を実施しました。

JPRS は、今後もネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献するため、よりよいサービスの提供に努めてまいります。

■株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

<https://jprs.co.jp/>

ドメイン名の登録管理とドメインネームシステム (DNS) の運用を中心としたサービスを行う会社。2000 年 12 月 26 日設立。JPRS はネットワークの基盤を支える企業として、インターネットの発展に寄与し、人と社会の豊かな未来を築くことに貢献することを企業理念として活動しています。

■参考 URL

1. 『JP ドメイン名レジストリレポート 2016』公開のお知らせ

<https://jprs.jp/whatsnew/notice/2017/20170329-registry-report.html>

(2017 年 3 月 29 日公開)

2. JPRS の発表文書

1. JPRS および電力系通信事業者 7 社による共同研究の実施

<https://jprs.co.jp/press/2016/160118.html>

(2016 年 1 月 18 日公開)

2. JPRS が「第 18 回全国中学高校 Web コンテスト」に協賛し、JP ドメイン名の利用体験を提供

<https://jprs.co.jp/press/2016/160222.html>

(2016 年 2 月 22 日公開)

3. JPRS の技術者が著者となった RFC が発行

<https://jprs.co.jp/topics/2016/160301.html>

(2016 年 3 月 1 日公開)

4. JPRS が名前衝突問題に関する ICANN の最終報告書の解説書を公開

<https://jprs.co.jp/topics/2016/160407.html>

(2016 年 4 月 7 日公開)

5. JPRS が「JPRS サーバー証明書発行サービス」を 4 月 26 日より提供開始

<https://jprs.co.jp/press/2016/160426.html>

(2016 年 4 月 26 日公開)

6. JPRS が無償配布している「インターネットの仕組み」を学べるマンガ小冊子 教育機関への配布数が 20 万冊を突破

<https://jprs.co.jp/press/2016/160704.html>

(2016 年 7 月 4 日公開)

7. JPRS が新潟県立糸魚川高等学校の訪問学習に協力

<https://jprs.co.jp/topics/2016/161006.html>

(2016 年 10 月 6 日公開)

3. DNS 関連技術情報

<https://jprs.jp/tech/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社日本レジストリサービス (JPRS) 広報宣伝室

TEL: 03-5215-8451 FAX: 03-5215-8452

E-mail: press@jprs.co.jp

<https://jprs.co.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-8-1 千代田ファーストビル東館 13 階
